




## 盲ろう者と通訳・介助者のための新型コロナウイルス感染予防ガイドライン

2023年3月13日より、マスク着用については個人の判断が基本となりました。一方で、重症化リスクの高い高齢者等については、引き続きマスク着用が推奨されています。また、盲ろう者の場合、「密接」や「接触」を避けることが難しいため、感染リスクは高いと言えます。

以上のことから、東京盲ろう者友の会では、マスク着用について一部緩和しつつ、引き続き基本的な感染対策は行っていただきたく、本ガイドラインを改訂いたしました。みなさまの感染リスクを少しでも軽減できるよう、ご理解・ご協力のほど、お願いします。

### \*基本原則

		
<p>手洗い・手指消毒</p>	<p>「2密」の回避</p>	<p>場面に応じたマスク着用</p>
<p>◎盲ろう者は触れることで得ることのできる情報が多くあります 触ることを制限するのではなく、こまめな手洗いや手指消毒等を心がけ、2密(密集、密閉した空間)をなるべく避けて行動しましょう。また、以下「マスク着用が必要なケース」に該当する場合は、マスクの着用もお願いします。</p>		

### \*マスク着用が必要なケース

人	場面
<p>1) 音声通訳を受ける方、ご自身で発話する方 2) 咳やくしゃみなどの症状がある方 3) 上記1)2)に該当する方の支援にあたる方</p>	<p>1) 医療機関や高齢者施設への訪問時 2) 交流会・サークル・学習会等への参加時 3) 混雑した電車やバスへの乗車時 4) 新型コロナウイルス感染症流行時</p>

### \*コミュニケーション別マスク着用推奨度

表の見方:盲ろう者の受発信方法が交わることを参照します

例1 受信方法が「指点字」、発信方法が「音声」の場合..... ◎ 要着用  
※音声で話す場合、感染リスクが高いため、マスク着用をお願いします

例2 受信方法が「触手話」、発信方法が「手話」の場合..... ○ 着用の推奨  
※双方の距離が近い(手が触れる距離)ため、マスク着用を推奨します

		受信方法				
		音声	指点字	触手話	弱視手話	筆記
発信方法	音声	◎	◎	◎	◎	◎
	手話	—	○	○	△	△

◎ ... 要着用      ○ ... 着用の推奨      △ ... 双方の判断\*1

\*1 双方の判断...盲ろう者と通訳・介助者双方で相談の上、マスク着用についてご判断ください